

八尾市環境総合計画の進捗管理表（環境指標）

基本方針	基本方針の説明	指標	R5 年度実績	R6 年度実績	R6 年度目標値	R6 年度目標達成状況	R10 年度目標値	R10 年度目標に向けた進捗率 (%)	R6 年度の主な取組み
1 一人ひとりが地球温暖化対策に取り組んでいるまち	省エネルギーの推進と効率的な利用の促進、再生可能エネルギーの導入と普及促進等による気候変動への緩和策、自然災害や気候変動に応じたまちづくり・くらしの推進による気候変動への適応策等を推進していくことにより、脱炭素社会を実現し、地球環境への負荷が少ないまちをめざします。	市域の温室効果ガス排出量（万t-CO2）	132.4 (R3年度実績)	128.9 (R4年度実績)	133 (R4年度実績)	○	98 (R8年度実績)	76.0	八尾市地球温暖化対策実行計画の推進、ゼロカーボンシティやお手伝い協議会活動の実施、市内事業者及び家庭向けに太陽光設備導入等に対する補助金事業の実施、商業施設での環境啓発イベントの実施、市HPやゼロカーボンシティやお手伝い協議会サイトを活用しての啓発等を行った。
		市役所の温室効果ガス排出量（t-CO2）	23,872	23,776	19,667	×	14,373	60.5	環境マネジメントシステムの実施、庁内連絡会議による脱炭素事業の検討を行い、庁内既存施設への太陽光発電設備の設置やZEB化を推進。また全般的に既存施設の照明のLED化工事を進めていく。
2 資源が循環する豊かなまち	ごみの発生抑制とリユースの促進、分別・リサイクルの促進、環境負荷の小さいごみ処理等の取組を推進していくことにより、持続可能な循環型社会を形成し、環境にやさしいまちをめざします。	資源化されている量を除くごみ処理量（t）	63,803	63,210	63,291	○	57,000	90.2	「八尾市一般廃棄物処理基本計画（ごみ編）」に基づく事業を進めることで、ごみの減量・資源化を進めるとともに、最終的に排出されるごみの適正処理を行った。
		1人1日当たりの家庭系ごみ排出量（g）	467	448	458	○	420	93.8	「八尾市一般廃棄物処理基本計画（ごみ編）」に基づく事業を進めることで、ごみの減量・資源化を進めるとともに、最終的に排出されるごみの適正処理を行った。
3 生活環境を守り、安全・安心に暮らせるまち	公害の防止及び環境への負荷の低減に向けた取組を推進していくことにより、快適な生活環境が確保され、誰もが安全で安心して暮らすことができるまちをめざします。	大気環境基準達成率（保健所局の環境基準達成率（NO2））（%）	100	100	100	○	100	100.0	事業所規制や啓発等を実施し、指標を達成した。
		大気環境基準達成率（保健所局の環境基準達成率（PM2.5））（%）	100	100	100	○	100	100.0	事業所規制や啓発等を実施し、指標を達成した。
		水質環境基準達成率（恩智川におけるBOD）（%）	100	100	100	○	100	100.0	事業場排水規制や浄化槽法定検査受検の指導、啓発、生活排水対策の啓発等を実施し、指標を達成した。
		水質環境基準達成率（SSの環境目標値適合率）（%）	91	100	100	○	100	100.0	事業場排水規制や浄化槽法定検査受検の指導、啓発、生活排水対策の啓発等を実施し、指標を達成した。
		騒音環境基準達成率（一般地域の環境基準達成率）（%）	97.5	95.0	100	×	100	95.0	委託業者による測定を実施し、令和5年度と比較して達成率が減少した。
		騒音環境基準達成率（道路に面する地域の環境基準達成率）（%）	97.2	92.8	100	×	100	92.8	委託業者による測定を実施し、令和5年度と比較して達成率が減少した。
		公害苦情解決率（%）	84.2	83.8	90	×	90	93.1	苦情の早期解決を図るため、現地調査及び事業所への指導等を行った。

基本方針	基本方針の説明	指標	R5年度実績	R6年度実績	R6年度目標値	R6年度目標達成状況	R10年度目標値	R10年度目標に向けた進捗率(%)	R6年度の主な取組み
4 生物多様性の保全と活用を進め、身近な自然と共生するまち	生物多様性の保全をはじめ、里山と農地の保全・活用の促進、都市緑化と緑地保全等を推進していくことにより、多様な生き物が暮らす本市の豊かな自然を保全し、将来に引き継ぐとともに、人と自然が共生するまちをめざします。	里山保全活動の参加人数(人)	325	307	360	×	360	85.3	・高安山の自然環境保全のためのボランティア活動を市民団体が行った。具体的には里山の枝打ち・つる切り・下草刈り等。 ・高安山の自然環境を守るために竹と木の間伐に取り組んだ。高安山に生息するニッポンバラタナゴを含む生物多様性を保全するために、高安山の水循環系の健全化をめざし、森林整備を行った。
		農用地利用集積計画の作成等の件数(件)	56	64	10	○	56	114.3	農地バンク制度を利用し、貸借希望者の斡旋調整を行った。
5 快適で個性豊かな住みよいまち	景観の保全・創出、快適な交通環境、歴史資産の保護等の取組を推進していくことにより、都市との調和を図り、自然・歴史・文化を守り引き継ぎながら、美しく多様な八尾の景観を守り育むまちをめざします。	都市計画道路の整備率(%)	55.9	56.2	56.2	○	57.2	98.3	都市計画道路久宝寺線及びJR八尾駅前線において、道路整備を進めた。また八尾富田林線については、府へ道路整備の促進を要望した。
		放置自転車の移動保管台数(台)	2,065	1,700	2,600	○	2,200	129.4	放置自転車の移動保管及び返還業務、街頭指導の実施、放置自転車に関する啓発活動(夜間時間帯も含む)を実施した。
		地域一斉清掃の収集依頼件数(件)	930	891	930	×	930	95.8	清掃道具の貸出しや貸出しや各地区福祉委員会への補助金の交付、地域一斉清掃に伴う排出物収集依頼の受付等を行った。
6 市民・事業者による環境保全活動が活発なまち	環境教育・環境学習の推進、市民・事業者・教育機関との協働の取組等を推進していくことにより、子どもから大人までの一人ひとりが高い環境意識を持ち、全ての主体が環境保全活動に参加し、将来の世代に豊かな環境を守り引き継ぐまちをめざします。	環境マネジメントシステム認証取得事業所数(事業所数)	96	89	110	×	110	80.9	事業者の環境マネジメントシステム導入促進のため、ゼロカーボンシティやおのポータルサイトにて導入事業者の紹介動画の配信を行った。また、八尾商工会議所と連携し、会員事業者向け広報誌への事例紹介記事を掲載した。
		市民環境講座の参加者数(人)	1,067	1,358	200	○	1,200	113.2	学校園へのSDGs啓発授業、中河内地域(八尾、東大阪、柏原)での環境活動交流会、広報誌の発行、市役所1階及びリサイクルセンター1階での水槽による環境啓発を実施した。